

認知症サポーターステップアップ講座修了者交流会を開催しました



開催日時：令和6年1月15日（月）14:00~16:00

開催場所：千葉市役所 2階 XL201~203 会議室

募集方法：修了者名簿に登録されている246名の方にメール・手紙でご案内

参加人数：ステップアップ講座修了者41名

あんしんケアセンター・生活支援コーディネーター25名、当課4名 **計70名**



申込時のアンケートでは、**4割の方がボランティア活動をしている**という結果でした。

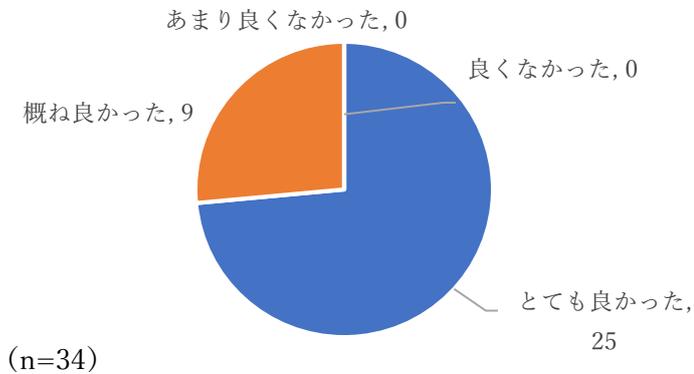
熱意のある方々がボランティア活動をしており、学びを深めるためにご参加くださったことに感謝します。



講座内容	講師
<p>🌀ステップアップ講座修了者の活動報告 ～認知症サポーターステップアップ講座修了者活動事例集をみてみよう～</p> <p>(1) いつものカフェの立ち上げ・運営 (2) 地域住民と考える集いの場 (3) 当事者の方が参加する居場所サロン</p> 	<p>認知症サポーターステップアップ講座修了者の方々 第2層生活支援コーディネーター</p> <p>弁天圏域 川上 夏季氏 幕張圏域 宮腰 彩乃氏 松ヶ丘圏域 北田 圭子氏</p>
<p>🌀チームオレンジとは</p>	<p>千葉市地域包括ケア推進課 吉田</p>
<p>(4) 稲毛区ジュニア認知症サポーター養成講座の開催</p> 	<p>あんしんケアセンター小仲台 保健師 中野 忍氏</p>
<p>🌀交流会 ～地域の生活支援コーディネーター（認知症地域支援推進員）と考えてみよう～</p> <p>(1) ステップアップ講座修了者の活動報告の感想、私（私たち）が地域で認知症の人や家族とともにできることについて意見交換 (2) 発表</p>	

参加者アンケートの結果発表！

活動報告について

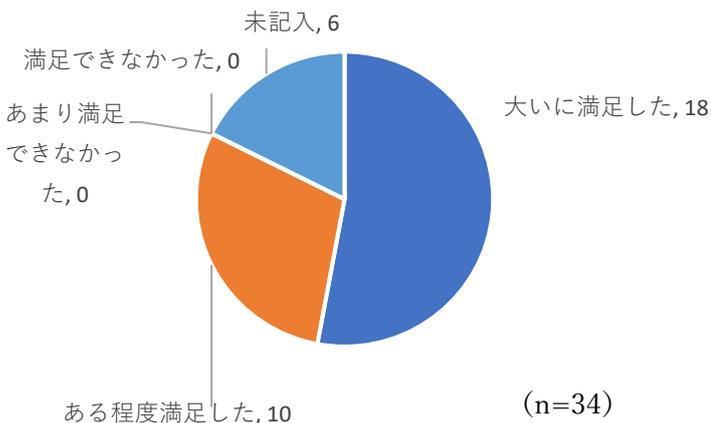


個々の当事者に寄り添った支援活動をしていることがすばらしい。

これから自分が向かう方向などの参考になった。

安心安全の場、ゆったりとしたコミュニティの大切さに気付く事ができました。

交流会について



率直にいろいろと話し合えたこと

色々な立場の人の思いを聴けたり話せたのは、とても学びになった。

認知症カフェの名前についての疑問が解消できた

もう少し時間があるとよかった、他のグループの意見がもっと聞きたかった。

交流会ではこんな意見がありました



- ・本市以外の取り組みを1例ほど紹介していただけると助かります。
- ・当事者が通えるようになったきっかけや居場所になったことを聞きたい。又、その際、どのような取り組みをしたかを聞きたいです。
- ・おしかけカフェ（自宅）への話はもっと聞きたいと思う。
- ・認知症サポーターステップアップ講座受講を周りの人に勧めたい。情報が聞けてよかった。
- ・認知症の程度・・・どの範囲がチームオレンジの仕事ですか？
- ・お互いに顔を合わせて語ることからしか生まれない出会いやアイデアがある事に確信しました。
- ・支援する側、される側ではなく、地域の一員として活動する自分でありたい。
- ・認知症になっても安心して暮らしていけるかもと少し安心した部分もある。
- ・自分は当事者として参加させていただいて希望を抱ける時間を感謝しています。



認知症サポーターの活動や交流会に関する問い合わせは
地域包括ケア推進課 までご連絡ください。043-245-5267